

2019年1月8日

逗子市

**火災による死者過去5年間なし！
救急出場件数過去最高！**

●火災件数

平成30年中の火災件数は昨年の逗子町消防本部（現在逗子市消防本部）発足以来最少の火災件数3件から5件増加した8件でした。また、人口1万当たりの出火件数は1.4件となりました。

火災種別でみると建物火災7件（昨年比5件増）、その他の火災1件（増減なし）、車両火災、林野火災及び船舶火災はありませんでした。

●火災による死者ゼロ

火災による死者はありませんでしたが、2人が負傷し10世帯23人がり災しました。また、当市では平成26年から平成30年までの5年間火災による死者は発生していません。

●火災予防の取り組み

消防本部では、今後も火災のない安全なまちづくりのために、町内会・自治会等が行う消防訓練及び火災予防教室等を通じて、防火対策の広報宣伝活動を行うとともに、住宅用火災警報器の未設置世帯に対する働きかけの強化や適切な維持管理について周知徹底を図っていきます。

●救急出場件数過去最多

救急車が出場した件数は、3,394件で前年より179件増加しました。

これを1か月当たりになると約282件、1日当たりになると約9件となります。

搬送人員は、3,168人で前年より168人増加し、市民の約18人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

搬送人員を傷病程度別でみると軽症者1,133人（36%）、中等症者1,757人（55%）と軽症者及び中等症者が高い比率となっています。

消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないように、緊急性のない場合などは救急車を利用しないよう、今後も市民一人ひとりに協力と理解を周知してまいります。

【付属資料】

資料1：平成30年中の火災状況について

資料2：平成30年中の救急取扱状況について

本件に関するお問合せ先

消防本部消防予防課 行谷・福井

電話：046-871-4326